

日 時 令和3年8月6日(金) 10時～12時30分  
場 所 榛原庁舎5階庁議室  
出 席 者 別紙のとおり(杉林委員、長尾委員欠席)

### 1 開 会

### 2 挨拶(伊豆原部会長)

- ・牧之原市の公共交通はかなり前からバスの路線、地域の交通をどうするかが課題になっている。
- ・牧之原市では、小学生の登校や地域の足に使っているとはいえども利用者が減ってしまうバスの形、タクシーが公共交通として役割をはたしてほしいという形で動いている。目に見える形になってきた。
- ・コロナウイルス感染症には公共交通についても大きな影響が出ている。利用者は減少し、8割くらいの利用だったとの報告が多くなされている。
- ・ワクチン接種が普及してくれば、次のステップに進んでいくのが現実ではないか。
- ・公共交通の問題を深掘りして、役割を果たして行くための点検をしていくのがこれからの時代ではないかと思っている。

### 3 協 議

#### (1) 令和2年度評価報告書について

#### 【質疑応答】

(野澤委員)

「ラブソディ」や「ことりっぷ」はどこに置いてある？

(事務局)

改めて、用意をさせていただく。

(増田委員)

- ①特急静岡相良線、藤枝相良線、勝間田線、島田静波線の乗客数は榛原高校生がどのくらい増えたのか。
- ②相良高校と榛原高校の統合の話があるようだがどう考えているか
- ③「静波海岸入口」停留所の入口が、県道ができたらどうなるか？

(事務局)

- ①4月終わりに調査をした。朝の榛原高校生の利用は西方面から63名の利用があった。東方面からは島田静波線は2名、藤枝相良線は0名だった。帰りはばらけてしまうので把握できていない。
- ②統合の具体的な話は聞いていないので、今は榛原高校の生徒をどうするかに力を入れていきたい。
- ③県道の供用開始はR5と聞いている。どちらが効率的になるかジャストラインと協議していきたい。

(鈴木委員)

- ①担当する高齢者に付き添って、たこまんの前のバス停(大沢公園前)から乗った。乗る時はよいのだが、降りる時は止め方なのかもしれないが縁石があって降りた時に転んでしまった。工夫してもらえるとありがたい。
- ②乗り継ぎを調べないと行けないような状況。マップの作成にあたって高齢者にも配慮した(一目で行き方がわかるような)マップが出来るとよい。

**(事務局)**

- ①バス停があること知っているが、どこに止めるかまでは把握できていない。
- ②こういった形がよいか色々考え、作成していきたい。

**(ジャストライン吉林委員)**

- ① 詳細は現地を確認させていただく。

**(伊豆原部会長)**

- ・縁石の関係は個々のバス停だけでなく全てチェックすること。  
どこに停まるか、停車の仕方、時間、配慮など運転手さんと話をすること。  
どういったら上手く乗り降りできるか運転手さんと一緒になって考えてほしい。
- ・主な利用の仕方を作っている市町は多い（例：安城市）  
バスマップに経路等を探しながら乗り方教室などで整理するなど、自分で作るページを入れておくとよい。
- ・運輸局のホームページに事例集があるので参考にしたらよい。
- ・情報入手手段のアンケート実施（豊川市）  
30代～60代はスマホで6割～7割、70歳を超えてくると紙ベースが圧倒的に増えた。  
これからマップを作るなら紙ベース＋スマホでの情報提供を考えていった方がよい。
- ・キャッシュレス化が出てきている（試験運行をしている所も出てきている）
- ・市民の皆さんが使いやすくしていく、どうやったら使いやすくなるかはマップだけでなく、色々なやり方があると思うのでこれから議論して行って欲しい。

**(増田委員)**

- ・牧之原市のホームページから静鉄さんの乗換案内のページに入ることができる。しかし、2本の路線があるのだが、乗換案内で特急線が出てこない。ホームページの作りが悪い。4月に話をして5月に直してもらったが。鈴木委員の言ったことに関しては、ジャストラインのホームページから検証してみないとわからない。
- ・バスの構造でエアサスは前が沈むから乗降しやすい方法ができるはずだが。

**(伊豆原部会長)**

- ・検索できない等のトラブルは作り手に情報提供してあげた方がよい。
- ・静鉄さんは利用者から情報をもらう仕組みを作っていたらどうか。

**(ジャストライン吉林委員)**

検討していきたいと思います。

**(鈴木委員)**

- ・庁舎にある時刻表が一番便利と感じた。時々ないときがあるので、いつも入れておいてもらえるとありがたい。
- ・島田静波線は低床バスになっていて乗りやすかった。

**(伊豆原部会長)**

- ・課題だけでなく、良くなったところも情報を出して行ってほしいし、ジャストラインさんも導入したものなどの情報を出して行って欲しい。
- ・努力したことを市民に伝えることも大切だと感じる。

**(増田委員)**

修学旅行前にバスやタクシーの乗り方教室をやったらどうか？（校庭とかで）

**(事務局)**

学校のニーズに合わせて検討していきたい。

**(伊豆原部会長)**

- ・評価改善というのは100点に近づくことはできても、満点にはならない。できていることをやっていくことになる。

- ・コロナ禍であっても、バス等を使わなければ移動できない人もいる。この方たちは困ってしまうことになる。今後はこういう人たちが増えてくる可能性もある。公共交通を使わないと移動できない社会だと考えている。そこにどうやってメスをいれていくかこれから考えてもらえるとありがたい。

## (2) 計画における数値目標の達成状況について

### 【質疑応答】

#### (野澤委員)

- ①勝間田線の経費で、欠損額から市実質負担額を引いた分は、ジャストさんの赤字なのか。
- ②島田市の負担割合は。
- ③かつまた号で東海タクシーさんの損はないでよいか。
- ④経費だけ見ればバスはタクシーの10倍、バスの代わりにタクシーを10路線にすることはできないか。
- ⑤鬼女新田線はなぜ廃線になった。
- ⑥勝間田線も鬼女新田線のように(直営に)できないか。

#### (事務局)

- ①島田市と共同運行のため、ジャストさんの赤字はない。牧之原市・島田市で欠損分を支払っている。
- ②島田市の負担割合は3割程度。
- ③タクシーも牧之原市で支払っているため、東海タクシーの赤字はない。
- ④勝間田線は通学に使っているなど需要もあり、島田市との共同運行のため、簡単にはできない。
- ⑤色々諸事情があつて廃線になった。朝は需要があつたので新たな路線を引いた。
- ⑥島田市との共同運行のため、簡単にはできないが島田市と話している。

#### (伊豆原部会長)

- ・利用者の数値(年度のずれ)は合わせた方がよい。前段にこのずれについて表記しておいた方がよい。
- ・経費の増加については原因の説明が必要である。部会としては説明がいるのではないかと考える。
- ・モビリティマネジメントの部分で数値と評価が矛盾している。詳細をコメントした方がよい。
- ・公共交通会議(26日)までに修正をお願いしたい。

#### (事務局)

- ・可能な限り修正します。

## (3) 相良局前バス停の利便性向上のための措置について

### 【質疑応答】

#### (増田委員)

- ①「相良高校入口」バス停だが、実際は牧之原商工会館前にある。相良高校入口と離れていることもあり違和感がある。移転するようであれば「牧之原市商工会館前」に名称変更を希望する。
- ②相良局前のバス停が移転した場合、現バス停前にあるタクシー乗降場から離れてしまうのでタクシー会社が困ってしまう。商工会側にタクシー2台を置けるよう措置をし

てほしい。

- ③ボンヌール前信号機から小学校前の信号機までの間が長いので、南北の横断歩道と信号機がないと駐輪場が島田掛川信用金庫となると通行が阻害されてしまう。  
ボンヌール前の交差点は東側に横断歩道がない。

**(事務局)**

- ①名称変更については、違った形の名称がよいと思うので、ジャストさんと調整していきたい。  
②タクシーの乗降場所だが、御前崎タクシーは駐留しているが東海タクシーは駐留していない。

**(東海タクシー大塚委員)**

利用がないことと収支の面から、現在は閉鎖している。

**(増田委員)**

商工会の駐車を1台借りることができたらよいと思う。

**(事務局)**

- ③横断歩道については場所によってはバス停の位置がよいかの問題（危険バス停）も生じてしまうことになってしまうので、なんともいえない。

**(伊豆原部会長)**

- ・横断歩道については設置基準があるので交通管理者（警察）との協議が必要。
- ・バス停の前後10mは駐停車禁止となっている。（道路交通法による）
- ・路線全体ならよいかもしいたが1つのバス停のために名称変更しない方がよい。（運賃表や他のバス停の変更など経費が多額にかかる）
- ・地元の人にわかりやすい名前をつけることは大切。
- ・タクシーの常駐は、需要や経費、運転手の労働時間など問題のクリアが必要。

## 4 報告

### (1) 牧之原市地域公共交通計画について

**【意見質疑】** なし

## 5 閉会